

アルミ建材の 開発・製造・施工を一貫で展開

企画力
自信有



アルミ建材製品の断面

業務内容
豊富な品ぞろえ、
全国をカバー

アルミニウム材を用いて、手すり、ひさし、笠木などの建材を製造し、ビル建築用に販売している。豊富な品ぞろえを有し、北海道から九州までの自社営業拠点、専属の地域加工会社、施工店を束ねて一体的に事業を展開。半製品でトラックに積載して最寄りの加工拠点まで配送し、組立、現場施工することで、安定品質で効率よくユーザーに製成品を提供する。

平成25年に前オーナーから経営のバトンを受けた高橋浩二社長が、季節変動の大きい仕事量を平準化する狙いで新たな取り組みに着手。マンション大規模改修の市場で、管理組合に対する直接営業により、新しい事業モデルの構築を目指している。

強み
18カ所の販売拠点、
8カ所の加工店

富山工場（富山県砺波市）、大阪工場（大阪府東大阪市）で生産した半製品を、18カ所の販売拠点、8カ所の専属加工店など一貫したサプライチェーンで、安価品質、合理的コストで施工する体制を売り物としている。板金加工などの新鋭設備を備え、さらに塗装も内製化して、加工から表面処理まで一貫製作して納期に柔軟に対応する。

加工店の適正コストの把握と、繁忙期の業務処理能力を確保するため、本社近隣に自社加工拠点を平成26年に開設。専属の加工店の事業承継の支援など、強みとするサプライチェーンの維持強化に向けたメニューを提供している。

社会貢献
税引き後
利益の1%を社会に

企業は社会の公器という考え方のもと、税引き後利益の1%を寄付している。寄付対象は

毎年、社内でリストアップして取締役会で選定。これまでに医療福祉、動物愛護、災害被災地などに贈った。「税金はきちんと払うが、その用途は政府・国会が決めるもの。寄付は自分たちの意思が直接反映できる。生命を助けるものを選んでいきたい」と高橋社長は話す。

また経営はオーナー所有だった体制から平成25年に、資本関係を再編成した。従業員持ち株会を筆頭として、政府系金融機関を株主に連ねるなどの体制により、現役経営陣の合理的な判断と、後継者選定の自由度を広げた。

今後の展望
直接契約方式の
マンション改修を提案

マンション大規模改修と外断熱外壁の新事業に当面、力を注ぐ。マンション大規模改修では、区分所有者らで構成する管理組合と直接商談することで、経費節約のメリットが大きい点を訴求する。同社には仕事量が少ない年度前半を活用する狙いもある。インターネットを活用して、改修の概算費用をつかんでもらいやすい仕組みづくりに力を入れている。外断熱外壁は結露を防いで呼吸器系疾患の原因のダニを減らし、構造物躯体の延命になる効用をPRする。

新事業を軌道に乗せるため、外部企業との提携も積極的に進める考えだ。



外壁材パネルを施工した富山市内の複合ビル



水平鉛直荷重試験装置

当社の歴史



創業者の国領薫くにのみねが家族4名で、大阪府内でアルミニウム加工品事業を立ち上げました。最初はアルミ網戸を主に手がけ、法人化の後にビル用アルミ建材に参入。平成25年以降、新事業として外断熱外壁事業、マンション管理組合へのダイレクトマーケティングによるマンション大規模改修事業に乗り出しました。

代表取締役社長 高橋 浩二さん

<http://tuzuki.co.jp/>

主な事業内容

アルミ建材事業、マンション大規模改修事業、外断熱事業

主な取引先(納入先)

建築金物商社、建設会社、建築材料メーカー

- 住所 〒579-8013 東大阪市 西石切町5-1-42
- TEL 072-985-2821
- FAX 072-988-1696
- 創業 昭和45年3月
- 設立 昭和47年12月
- 資本金 7,800万円
- 従業員 200名